

科目名		英語表現 III (English Expression III)							
学年	学科(コース)	単位数		必修 / 選択	授業形態	開講時期	総時間数		
第3学年	経営情報学科	履修	1単位	—	講義	前期 90分/週	30 時間		
担当教員		【常勤】 中村 嘉雄							
学習到達目標									
科目の到達目標レベル	(1) プレゼンテーションの基本的な意義について理解できる。 (2) 基本的なプレゼンテーションのアウトラインが書ける。 (3) パワーポイントを使って簡単なプレゼンテーションができる。								
学習・教育目標	(G)	JABEE基準1(2)							
関連科目, 教科書および補助教材									
関連科目	英語表現 I, 英語表現 II								
教科書	「英語プレゼンテーション入門」 岡田圭子著 (アルク)								
補助教材等									
達成度評価 (%)									
評価方法 指標と評価割合	中間試験	期末・ 学年末 試験	小テスト	レポート	口頭 発表	成果品	ポート フォリオ	その他	合計
	総合評価割合	25	25		20	30			100
知識の基本的な理解 【知識・記憶、理解レベル】	○	○		○	◎				
思考・推論・創造への 適用力 【適用、分析レベル】	○	○		○	○				
汎用的技能 【 】									
態度・志向性(人間力) 【主体性・未来志向性】				○	○				
総合的な学習経験と 創造的思考力 【 】									
学習上の留意点および学習上の助言									
<p>予習と復習は必須。毎回セクション毎に予習課題が出るので必ず準備をしてから、授業に望むこと。プレゼンテーションのアウトライン、発表を態度・志向性(主体性・未来志向性)として評価に加える。効果的なプレゼンテーションとは、いかにわかりやすく、聞いている人を意識しながら内容を構成するかにある。つまり、ある意味パフォーマンス力も試されるが、そのためには単に授業の内容を暗記するのではなく、自分で創意工夫する力が求められる。</p>									

授業の明細

回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	導入	授業の仕方；評価の仕方	Unit 1の予習課題
2	プレゼンテーションとは	プレゼンテーションをする理由を学ぶ；2種類 のプレゼンテーション	Unit 2の予習課題
3	アウトライン作成	Unit 2、3、4の内容を分析しながら、情報を 整理し、アウトラインを作る。	適宜Unit 3、4の予習課 題、アウトライン課 題、Unit 5の予習課題
4			
5			
6	原稿の作成、発表技術	プレゼンテーションの基本的な構成と表現、 原稿の書き方を学ぶ。	プレゼンテーションの 内容課題
7			
8	プレゼンテーションの題材	各グループでプレゼンテーション内容を決定 する	Unit 6の予習課題
9	中間試験		
10	視覚資料の準備／効果的なプレ ゼンテーションとは	視覚資料の作り方、スライドショーの作り 方；効果的なプレゼンテーションの方法；発 表のアウトライン、原稿作り	発表課題
11			
12			
13	各グループ、プレゼンテーショ ン発表	各グループのプレゼンテーション	
14			
期末試験			
15	試験返却・解答解説 まとめ 授業改善アンケートの実施	試験返却・解答解説 まとめ 授業改善アンケートの実施	
総 授 業 時 間 数			30 時間